

令和2年度 第4回 特別区長会調査研究機構理事会 日程

(日時) 令和3年2月10日(水) 役員会終了後
(場所) 東京区政会館 19階 191会議室

1 令和3年度事業計画及び収支計画(案)について (機構事務局長)

2 その他 (機構事務局長)

令和3年2月10日
特別区長会調査研究機構
令和2年度第4回理事会

令和3年度 事業計画及び収支計画(案)

令和3年2月

特別区長会調査研究機構

令和3年度 事業計画

I 基本的な考え方

1 設置目的

特別区及び地方行政に関わる課題について、大学その他の研究機関、国及び地方自治体と連携して調査研究を行うことにより、特別区長会における諸課題の検討に資するとともに、特別区の発信力を高めることを目的に、特別区長会調査研究機構（以下「機構」という。）を平成30年6月15日に設置した。

2 機構の組織

機構の運営は、区長会総会の議を得つつ、理事会を設けて管理する。

(1) 理事会の開催

理事会を開催し、研究テーマ及び研究体制の決定、事業計画及び収支予算の承認、事業報告及び決算の承認等を行う。

(2) 顧問

機構の事業について助言を求めるため、顧問を置く。

<顧問名簿>

令和3年2月現在

氏名	役職等
神野 直彦	日本社会事業大学学長・東京大学名誉教授
大森 彌	東京大学名誉教授
広井 良典	京都大学教授
市川 宏雄	明治大学名誉教授
藁谷 友紀	早稲田大学教授
宮本 みち子	放送大学/千葉大学名誉教授
清原 慶子	杏林大学客員教授、ルーテル学院大学学事顧問・客員教授（前三鷹市長）
高橋 行憲	株式会社A・Y・Aホールディングス代表取締役
青山 侖	明治大学名誉教授
矢田 美英	元特別区長会会長（前中央区長）
多田 正見	元特別区長会会長（前江戸川区長）

3 事業の方針

- (1) 機構独自の調査研究活動のほか、各区、他自治体、大学その他の研究機関、研究者等から調査研究テーマの提案を募集し、機構の研究テーマとした課題について、機構が事務局となり、提案者と機構の職員・研究者、各区の参加希望者等をメンバーとして共同の調査研究を行う。
- (2) 機構発の提案等について、広く公表するほか、事業化する特別区等に対して事業立ち上げの支援を行う。
- (3) 特別区の行政運営に関連する事項について機構に寄せられた提案、先進的な調査研究成果や事業の取組み事例等、機構の業務に関連する情報をホームページ上に掲載する。
- (4) 調査研究に当たっては、全国の自治体との連携に留意する。

II 令和3年度事業

1 調査研究事業 195,167千円

各区から提案のあった研究テーマについて、基本1年間の調査研究を行う。調査研究は、プロジェクト方式により、学識経験者、各区職員、その他関係者の参加を得て進める。

あわせて、次年度の調査研究に向けて、テーマの選定及び研究プロジェクト体制の構築等を行う。

○ 令和3年度調査研究テーマ 6件

継続テーマ名	提案区
特別区のスケールメリットを生かした業務効率化	渋谷
新規テーマ名	提案区
特別区における森林環境譲与税の活用 ～複数区での共同連携の可能性～	中央
新型コロナウイルスによる社会変容と特別区の行政運営への影響	港
公共施設の樹木の効果的なマネジメント手法	江東
食品ロス削減に向けたナッジをはじめとする行動変容策	荒川
「ゼロカーボンシティ特別区」に向けた取組み	葛飾

※研究計画については別紙のとおり

2 情報収集・発信事業 1,893千円

各研究プロジェクトの進捗状況や調査研究の成果は、随時ホームページや機関紙に掲載して公表する。

- (1) ホームページの運用・管理
- (2) 機関紙の発行（年2回）

3 理事会の開催（年4回）

令和3年度 収支計画

1 収入の部

(単位：千円)

科 目	金 額	備 考
助 成 金 収 入	1 9 7, 0 6 0	東京都区市町村振興協会助成金
収 入 合 計	1 9 7, 0 6 0	

2 支出の部

(単位：千円)

科 目	金 額	備 考
1 調 査 研 究 事 業	1 9 5, 1 6 7	謝礼金、研究委託等経費、 報告書作成経費、研究職員費等
2 情報収集及び発信事業	1, 8 9 3	ホームページ運用経費、機関紙 発行経費
支 出 合 計	1 9 7, 0 6 0	

収入支出予算は、特別区長会調査研究機構の事務局を委嘱した公益財団法人特別区協議会の予算として計上され、執行管理を行う。

(収支計画内訳)

1 収入の部

区分	R3 年度予算	前年度予算	比較増△減額	増△減率
収入額	千円 197,060	千円 232,473	千円 △ 35,413	% △ 15.2
助成金収入	197,060	232,473	△ 35,413	△ 15.2

2 支出の部

区分	R3 年度予算	前年度予算	比較増△減額	増△減率
支出額	千円 197,060	千円 232,473	千円 △ 35,413	% △ 15.2
1 調査研究事業	195,167	228,306	△ 33,139	△ 14.5
(1) 顧問・委員謝礼	16,414	22,010	△ 5,596	△ 25.4
(2) 旅費	440	628	△ 188	△ 29.9
(3) 消耗品費	364	314	50	15.9
(4) 会議費	17	17	0	0.0
(5) 印刷製本費	17,472	17,442	30	0.2
(6) 職員研修費	161	161	0	0.0
(7) 委託費	109,163	126,748	△ 17,585	△ 13.9
(8) 使用料及び賃借料	1,868	1,108	760	68.6
(9) 研究職員費	49,268	59,878	△ 10,610	△ 17.7
2 情報収集及び発信事業	1,893	4,167	△ 2,274	△ 54.6
(1) 原稿料	594	594	0	0.0
(2) 印刷製本費	418	1,980	△ 1,562	△ 78.9
(3) 委託費	881	1,593	△ 712	△ 44.7